



絶滅危惧種

ヒメコマツ系統保存サポーター

を募集します

ヒメコマツはゴヨウマツとも呼ばれ、標高の高い山地など寒冷な地域に生育する常緑針葉樹ですが、本県のヒメコマツは他県と比べ著しく温暖な地域に生育しています。自然状態では樹高20m、胸高直径50cmを超える巨木になることもあります。

1970年頃までは房総丘陵に数千本も生育していたとされていますが、近年大量に枯死し、現在は成木が80本にまで減少して絶滅のおそれが極めて高くなっています。

このため県では、平成14年度にヒメコマツを「最重要保護生物」に選定し、平成21年度に千葉県ヒメコマツ回復計画を策定して、その保護回復に取り組んでいます。



サポーターとは？

県民及び県内に拠点を有する団体を対象に、県が配布するヒメコマツ苗を育成・管理する育て親が「ヒメコマツ系統保存サポーター」です。実際に栽培することにより、ヒメコマツに対する理解を一層深めていただくとともに、ヒメコマツが絶滅するリスクの分散にご協力いただきたいと思います。

個人・団体（企業、学校、NPO、市町村等）を問いません。ご協力いただける方は裏面の申込票にご記入の上、千葉県生物多様性センターまでファックスまたはメールでお申込みください。

問合せ先：千葉県生物多様性センター 〒260-8682 千葉市中央区青葉町955-2 千葉県立中央博物館内

TEL: 043-265-3601 FAX: 043-265-3615 email: bdc@mz.pref.chiba.lg.jp

募集内容

- ・応募資格：ヒメコマツの遺伝系統を保存するため、長期にわたって育成・管理し、定期的にモニタリングデータを提供していただける県民及び県内に拠点を持つ団体（企業、学校、NPO、市町村等）。詳しくはウェブサイトをご覧ください。
千葉県生物多様性センター <http://www.bdcchiba.jp/index.html>
- ・所有権：苗を受け取った時点で、ヒメコマツ系統保存サポーターに帰属します。
- ・応募締切：平成28年1月26日（火）必着（先着順に受付）

ヒメコマツ苗の配布

苗は無償です。「ヒメコマツ系統保存サポーター認定書」を発行します。
引取り、植栽、管理、県へのデータ提供に係る費用はご負担願います。

- ・苗の種類： ヒメコマツつぎ木苗（30～100cm） 74本
ヒメコマツ実生苗（10～60cm） 76本
- ・配布日時：平成28年2月6日（土）、8日（月）両日とも午後1時～3時
- ・場所：千葉県農林総合研究センター上総試験園
(木更津市下郡滝ノ台2008)



ヒメコマツ系統保存サポーターの責務

- ・善良な管理者として大切に育てること
- ・年に一度、樹高・直径・着果状況等を県に報告すること
- ・樹勢が急に落ちるなど不測の事態が生じた場合には県に連絡すること
- ・県から求められた場合は、ヒメコマツの回復のために枝など生育個体の一部を提供すること

ヒメコマツ系統保存サポーターへの情報提供

- ・ヒメコマツ栽培マニュアルの配布と、育成に関する相談対応
- ・ヒメコマツの回復状況、観察会やシンポジウムの案内など
- ・生物多様性に関する各種イベント、ニュースレターなど

ヒメコマツ系統保存サポーター申込票

ご氏名・団体名(担当者氏名)
.....

ご連絡先 〒
.....

メールアドレス @
.....

電話 () FAX ()
.....

希望本数 本 引取希望日 2/6(土)・2/8(月)
.....

植栽予定地(住所・名称等)
.....

FAX送付先:千葉県生物多様性センター FAX 043-265-3615